



心のチャンピオン

重点目標「思いをもち 挑戦しよう」

小笠東小学校

学校だより 10月号

令和7年10月1日



←東小ニュースも
見てください

「失敗は成功の基」・「思いをもち 挑戦しよう」

失敗は成功の基とよく言われます。

- ・失敗の原因をつきとめて改善すれば、むしろ成功への契機となる。
- ・失敗したからといってくじけず、冷静に対処することが成功をもたらす。などという意味があるそうです。(ことわざ辞典より)



私たち大人は、子どもたちが失敗しないように必要以上に手を出した

り、レールを敷いたりしがちです。もしかすると、それは、失敗から立ち上がる力を育てる機会を奪ってしまっているのかもしれません。自分や周りの人を傷つけてはいけませんが、適度な失敗経験は必要ではないかと思います。失敗を恐れなくて挑戦する力や失敗から立ち直る力を身につけて欲しいと思います。

失敗したその時、どのような言葉をかけるかが大切です。失敗や過ちを責めるのではなく、どうしたらよいか一緒に考えてあげる、教職員・大人でいたいと思います。

本校は、結果を褒めるだけではなく、思いをもち 挑戦している過程を「心のチャンピオン」として認め、褒めていきます。結果だけを褒めると、

- ・よい結果を出さないと認めてもらえない。
- ・失敗してはいけない。
- ・テストで良い点を取らないといけない。



という気持ちになってしまいます。一生懸命、自分の思いに向かって頑張っている姿を認めて褒めてあげることで、失敗を恐れなくてチャレンジする子どもに育っていくと考えています。

上流にある角張った石が、川の水で流され、ぶつかり合って丸くなっていくように、私たち人間も気持ちと気持ちがぶつかり合うなかで、人の気持ちがわかる丸い人間に成長していくのではないかと思います。トラブルがなく平穏に日々が過ぎていって欲しいと願いますが、なかなかそうくはいきません。トラブルが起きてしまった時は、大きく成長できるチャンスと捉え、学校と保護者の皆さんと協力し合

ってピンチをチャンスに変えていきたいと思っています。どうかよろしくお願いします。(文責 校長)

将来の夢に向かって取り組む職業体験

8名の岳洋中学校の生徒さんが、3日間の職場体験にきました。私は、教員という仕事は、将来の日本の明るい未来を築く素晴らしい仕事だと自負しています。

是非、教員を目指してください。

小笠東小学校の子供たちからも、教員という素敵な仕事を目指してくれる子がでてくると嬉しいです。

【岳洋中学生さんに伝えた、校長の思い(一部割愛)】



日本の近未来予想図

【文部科学省の行政資料・
初等中等局教科調査官の講話】

2030年の日本の社会

- ・現在の子どもの65%は今この世には存在しない仕事につくとされている。
- ・社会全体の業務のオートメーション化(AI化)は49%まで進むだろうと予測されている。
- ・2030年の100歳以上は100万人になる見込み。超長寿社会、子どもたちの人生は長い。

私の仕事に対する夢

小学生時代の夢...学校が楽しいから、学校の先生

中学生時代の夢...教師・テニスが好きなからプロテニス

高校生時代の夢...尊敬する先生→教師・プロテニス

大学は、夢実現に向けて(教師になりたい)、教育大学

小笠南小	土方小	曾我小	和田岡小	原谷小	加茂小	県教委	横地小	日坂小	小笠南小	白羽小	小笠東小
③④⑤⑥	③④③	⑥④②⑥④	②④⑥①	教務主任3年	教務主任3年	主査3年※被災地支援	教頭2年※人権研修	教頭2年	教頭4年	校長2年	校長2年

「なぜ仕事をするのか」

1. 生計を立てるため

- ・生活に必要な衣食住を確保
- ・趣味や娯楽、将来に向けた貯蓄も可能

2. 社会とのつながりを持つため

- ・自分の仕事や誰かの役に立ったり、社会の仕組みを支えたりしていると感じる
→自己肯定感や充実感を得る
- ・社会的なつながりや居場所を感じる

3. 自己成長と自己実現のため

- ・困難な課題を乗り越えたり、目標を達成したりする経験を通じて成長。
- ・自分の得意なことや好きなことを仕事にすることで、「自分らしさ」を表現し、自己実現を追求

※ある人にとっては「お金」が最も重要かもしれませんが、別の人にとっては「やりがい」や「自己成長」が一番の理由かもしれません。

「教師という仕事を振り返る」

1. 生計を立てるため

- ・生活に必要な衣食住を確保
- ・趣味や娯楽、将来に向けた貯蓄も可能

2. 社会とのつながりを持つため

- ・自分の仕事や誰かの役に立ったり、社会の仕組みを支えたりしていると感じる
→自己肯定感や充実感を得る
- ・社会的なつながりや居場所を感じる

3. 自己成長と自己実現のため

- ・困難な課題を乗り越えたり、目標を達成したりする経験を通じて成長。
- ・自分の得意なことや好きなことを仕事にすることで、「自分らしさ」を表現し、自己実現を追求

教師像として、影響が大きかったこと

- ①中学2年生の時の講師の先生との出会い
友との接し方、幸せについて考えた。
- ②3年間の行政職
なぜ、教師になったのか明確になる。
- ③東日本大震災、被災地支援
命について真剣に考えた。
- ④独立行政法人人権研修会
気持ちは見えない。態度と行動の大切さ
- ⑤教え子の成長した姿
- ⑥大谷翔平の思いと挑戦



将来性が高いと考えられる職業

- ・AIやロボットに代替されにくい、人間ならではのスキルが求められる職業の需要が高まる。
- ・単純な作業はAIに任せ、人間はより創造的で、感情豊かな、そして複雑な判断が求められる仕事に注力していくことが、これからの社会で求められる働き方となるでしょう。